

県民フォーラム意見について（第28回～第32回、第34回分）

1 はじめに

「水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム」（以下「県民フォーラム」という。）は、水源環境保全・再生の取組について、県民の意見を幅広く収集するとともに、水源環境保全・再生に係る情報の提供・発信等を目的に「水源環境保全・再生かながわ県民会議」（以下「県民会議」という。）が開催するものである。

第27回県民フォーラムまでに収集した県民フォーラム意見については、これまでに取りまとめた上、県に対して報告を行い、県から報告に対する回答を受けている。

このたび、平成28年度までに実施した第34回県民フォーラム分までに収集した県民フォーラム意見について取りまとめたので、県に対して報告するものである。（第33回県民フォーラムについては、県と県民会議の主催のため今回の報告には含めない。）

なお、第28回県民フォーラムより、もり・みずカフェを単独開催ではなく、他団体が主催するイベントに出展し開催するなど、新たな開催手法も取り入れることで、効率的な県民意見の集約や情報発信に努めている。

2 県民フォーラム（第28回～第32回、第34回）の結果概要

第二十八回 (もり・みずカフェ)	日時	平成28年3月12日(土) 10:00～15:00
	会場	県立21世紀の森 同日開催「成長の森植樹会（主催：公益財団法人かながわトラストみどり財団）」で実施
	出席者	県民フォーラムチーム 北村 多津一、倉橋 満知子、坂井 マスミ、中門 吉松、森本 正信
	参加者数	184名
	内容	(1) 県立21世紀の森 森林館内 ・展示物の紹介・解説 ・クイズの実施 (2) 屋外ブース内 ・体験教室（葉巻笛作り） ・クイズの配布・回収（クイズ回答者へわたあめ・コーヒー等を贈呈） ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・各種広報資料の配布（リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう！かながわの森と水」 植樹会受付時に参加者へ配布）
第二十九回 (もり・みずカフェ)	日時	平成28年4月29日(金・祝) 10:00～15:00
	会場	県立四季の森公園 同日開催「四季の森公園まつり（主催：四季の森公園まつり実行委員会）」で実施
	出席者	県民フォーラムチーム 北村 多津一、倉橋 満知子、坂井 マスミ、中門 吉松、西 寿子、森本 正信

	参加者数	182名
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・水源施策紹介パネルの展示 ・各種広報資料の配架（リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう！かながわの森と水」等） ・アンケートの実施 ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ（風船、缶バッジ等）の配布 等
第三十回（もり・みずカフェ）	日時	平成28年5月22日（日）10:00～14:00
	会場	小田原市荻窪 同日開催「緑の祭典（主催：神奈川県、小田原市、公益財団法人かながわトラストみどり財団）」で実施
	出席者	県民フォーラムチーム 坂井 マスミ、西 寿子、前田 裕司、森本 正信
	参加者数	162名
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズの実施（クイズ回答者へは記念品を贈呈） ・水源施策紹介パネルの展示 ・各種広報資料の配架（リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう！かながわの森と水」等） ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ（マグネット、ボールペン等）の配布 等
第三十一回	テーマ	おしえて・話して！かながわの森と水 in 相模大野
	日時	平成28年8月28日（日）13:00～16:00
	会場	小田急ホテルセンチュリー相模大野
	出席者	県民フォーラムチーム 北村 多津一、倉橋 満知子、坂井 マスミ、中門 吉松、西 寿子、前田 裕司、森本 正信 コミュニケーションチーム 金森 巖
	参加者数	70名
	内容	<p>(1) 主催者あいさつ 水源環境保全・再生かながわ県民会議 森本 正信 委員</p> <p>(2) ミニ講演（講演25分×3名） 水源環境保全・再生市民事業支援補助金などを活用して水源環境の保全・再生に取り組んでいる団体の代表者による講演</p> <p>「森林ボランティアの抱える楽しみと課題」 山本 和子 氏（森のなかま 会長）</p> <p>「私が川を守りたい理由」 倉橋 満知子 氏（桂川・相模川流域協議会代表幹事）</p> <p>「水環境！ワクワク感での伝え」 柳川 三郎 氏（NPO法人神奈川県環境学習リーダー会代表理事）</p>

		<p>(3) 水源環境保全・再生の取組の紹介(20分) 水源環境保全課 斎藤 水源環境保全企画担当課長</p> <p>(4) パネルディスカッション(50分) テーマ「県民一人ひとりにできること」 コーディネーター：水源環境保全・再生かながわ県民会議 北村 多津一 委員 パネリスト：ミニ講演 講師陣</p> <p>[その他] 会場ロビー部分では市民事業団体の活動紹介等を実施</p>
第三十二回 (もり・みずカフェ)	日時	平成28年9月3日(土)、4日(日) 各日10:00~17:00
	会場	アピタ長津田店 同日開催「やまなみ五湖 かながわ水源地域キャンペーン(主催：水源地域交流の里づくり推進協議会)」で実施
	出席者	県民フォーラムチーム 北村 多津一、倉橋 満知子、坂井 マスミ、中門 吉松、西 寿子、前田 裕司、森本 正信
	参加者数	784名
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズ・アンケートの実施(クイズ回答者へは記念品を贈呈) ・水源施策紹介パネル、剥製(ツキノワグマ)の展示 ・各種広報資料の配架(リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう!かながわの森と水」等) ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ(風船、缶バッジ等)の配布 等
第三十四回 (もり・みずカフェ)	日時	平成29年3月11日(土) 10:00~15:00
	会場	県立21世紀の森 同日開催「成長の森植樹会(主催：公益財団法人かながわトラストみどり財団)」で実施
	出席者	県民フォーラムチーム 北村 多津一、倉橋 満知子、坂井 マスミ、中門 吉松、西 寿子、前田 裕司、森本 正信
	参加者数	97名
	内容	<p>(1) 県立21世紀の森 森林館内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの実施(アンケート回答者へ記念品を贈呈) ・パンフレット、パネル、展示物等を用いた施策の紹介 ・飲料(コーヒー、ココア)の提供 <p>(2) 屋外ブース内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験教室(葉巻笛作り、ロケットラワン作り) ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ(風船、きゃらカード等)の配布

3 県民フォーラム意見

第28回～第32回ならびに第34回県民フォーラムにおけるアンケート集計結果及び個々の意見内容は、5ページ～13ページのとおりである。

4 県民フォーラム意見の傾向について（第28回～第32回、第34回）

県民フォーラムで寄せられた意見について、「森林整備」、「水源環境への負荷軽減」、「情報提供・普及啓発」、「市民活動支援」、「県外対策」、「水源地域の活性化等」、「その他」の7項目により分類した。結果は下記表のとおりである。

水源環境保全・再生施策についての「情報提供・普及啓発」と「森林整備」、「市民活動支援」に関する意見が寄せられた。主な意見としては、「税の用途を県民にオープンにすることが大切と考えます」「水源環境保全税はもっと市民(県民)が周知しなければならない」等が寄せられた。なお、「その他」の項目には県民フォーラムの感想や運営に関する意見等を分類した。

第28回～第32回、第34回県民フォーラム 項目別意見件数

項目		意見件数						計
		第28回	第29回	第30回	第31回	第32回	第34回	
1	森林整備	1件	0件	0件	0件	0件	2件	3件
2	水源環境への負荷軽減	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
3	情報提供・普及啓発	0件	1件	0件	1件	1件	4件	7件
4	市民活動支援	0件	0件	0件	3件	0件	0件	3件
5	県外対策	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件
6	水源地域の活性化等	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
7	その他	23件	19件	35件	7件	68件	13件	165件
計		24件	20件	35件	12件	69件	19件	179件

第28回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ)意見集約表(意見・感想記入欄に記載された意見等)

番号	項目	記載内容
1	森林整備	林道の整備とシカの流通方法の改善の必要性。日本の林業がうまく活性化していく方法を私達も考えなければと思った
2	その他	びっくりした
3		スギが50年がかりで大きくなるのかと思いました
4		とてもリアルな展示でした
5		むずかしい！
6		しずくちゃんかわいい
7		クイズというのを意識して、意外とボードの内容をしっかりと読んでしまった
8		通り過ぎていましたが、イベントを聞き立ち寄りしました。素晴らしい所でした。また来ます！
9		近くに居ながらはじめて来ました。素晴らしい所です、また来ます
10		楽しかった
11		水と森、生き物のつながりを改めて学ぶことができました
12		勉強になった
13		面白かった
14		勉強になった
15		たのしかったです
16		いろいろなことがわかってよかった。たのしかった
17		水、木、シカについての説明とても興味深かったです
18		Q3は下草狩りですね
19		シカすごい！！
20		富士山すごい！！
21		シカがすんでいるのにびっくりした
22		楽しかった。孫が大きくなったら家族みなで来ます
23		シカが5kgも食べるなんてびっくりした
24		全て初めて知った

第29回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ)意見集約表(意見・感想記入欄に記載された意見等)

番号	項目	記載内容
1	情報提供 普及啓発	普段自分が使っている水がどこから来ているか、考えたこともなかったし、知りませんでした。学校などで学べるといいなと思います。
2	その他	水源環境を守ってくれている人がいることを初めて知り、とても役に立ちました。
3		お水を大切に使いたいと思います。
4		家庭で使う水も節約しなくてはと思います。
5		水は大事だと思います。
6		頑張ってください。
7		動物のことなら知ってます。
8		これからも水源環境保全にがんばってください。
9		一人一人の活動が必要。
10		水の大切さを再認識しました。
11		水のため皆様が大変力を添えてくださってありがとうございます。
12		重要な内容だと思います。
13		自然を生かし、よいサイクルを作って欲しい。水はおいしく満足しています。
14		水源の大切さがよく分かりました。さらに詳しく勉強してまいりたいと思いました。
15		あまり知らなかった。
16		知らなかったことが知れたし、このことを活かしてこれからも水を大切にしたいです。
17		保全・再生の取組はとてもよいことだと思いました。
18		水の大切さを感じております。これからもよろしく願いいたします。
19		このことを活かして水を大切にしていきたいです。
20		ご苦労様です。

第30回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ)意見集約表(意見・感想記入欄に記載された意見等)

番号	項目	記載内容
1	その他	わかったよ。
2		このクイズはなかなか良い。
3		楽しかった！Q10までやってみたい！
4		簡単だった。
5		勉強になりました。
6		初めて知りました。水の缶、美味しかったです。
7		難しかった。
8		楽しかった。
9		水の大切さを今日始めて知りました。私達は水が無いと生きていけないので、水を大切にしたいです。
10		飲んでいる水がどこからきて、どこまで広がっているのかを認識し、水の大切さを考えることができました。ありがとうございました。
11		酒匂川が遠い所の水系になっていてびっくり。
12		難しかったけど、勉強になった！！
13		WATER IS THE IMPORTNT IN KANAGAWA !!
14		水源域が広いことがわかりました。
15		知れて良かったです。
16		意外と難しい。知らなかったので子供にも教えたい。
17		思った以上に難しかった。パネルが少し見づらい気がした。
18		神奈川の水のことをよく知れて、とても勉強になりました。
19		当たり前のようにおいしい水を飲んでいました。山の大切さですね。
20		知っているようで知りませんでした。
21		神奈川県に供給されている水源地が富士山ということに驚いた。
22		面白かった。
23		引っ越してきたばかりでしたので新しい知識を得ました。ありがとうございます。
24		知らないことばかりで勉強になりました。
25		酒匂川のお水が川崎市でも利用されていて驚きました！
26		知りませんでした。
27		暑い日で大変でした。

番号	項目	記載内容
28	その他	川崎市というのが意外でした。
29		水の大切さを認識した。
30		難しかったです。何も知らないことを再確認。
31		小田原にどう水がきているか分かった。
32		自分の住んでいる所の水のことでも分かったし、他の所のことでもよく分かった。県内の約9割の人が相模川と酒匂川の水を飲んでいることをはじめて知ったからびっくりした。他の地域の水のことでも知りたいと思った。
33		日常飲んでいる水の源が遠いところであることが分かり、意外でした。
34		毎日お世話になっている大事な水のことをあまりにも知りませんでした。これからも大切に使いしていきたいと思います。今日はいい機会になりました。
35		水源が分かってよかった。

第31回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム意見集約表(意見・感想記入欄に記載された意見等)

番号	項目	記載内容
1	情報提供・普及啓発	水源税の用途の大きな部分は、事業者を通じた活動費となっているので、どのような実態の事業者に発注しているのか。また、選定基準とか事業費の査定等がどのように行なわれているのかもオープンにしていく必要があると考えます。 県民参加活動のみの紹介を中心としたPRが情報開示として充分か検討すべきだと思います。水源税は、上乘せ税負担なのでその点この税の用途を県民にオープンにすることが大切と考えます。
2	市民活動支援	県・県民の活動を各市町村と連携をとる様コミュニケーションを深めて欲しい(県指導で)
3		(もり・みず市民事業)活動地域市町村の理解が不足
4		「木を使い森を守る水源の森の再生」をキーワードに今年11月で第13回を迎えます。川崎市民に多摩川ではなく、相模川や酒匂川のが水源であること、自分たちの飲料水と水源の森の環境について気づきを与える活動をしています。現在、山北・山梨県北杜にどんぐりの木苗を植樹する活動や様々な環境啓発活動をしています。連携や活動資金についてもご支援いただきたい。【水源のパンフ希望(イベントのため)】
5		県外対策 水源として山梨県の森林の手入れが大事と考えるが、行政の横断的な取組は可能なのか？
6	その他	森林の保全を推進する施策で懸念される案件と思える事があり、それは相模原市鳥屋地区では車両基地にされる事をはじめとする「リニア新幹線整備事業」であり、とても環境への悪影響を及ぼす可能性は高いを心配している。 環境アセスの手続きを踏んでいるとはいえ予測と実際に整備を行なった後の結果は一致するものとの考えにくい。 将来の水源環境をはじめとする持続可能な生活環境保持には、リニア新幹線整備事業の廃止を望む。 そもそもこれからの将来は人口減少の一途になるのだから、リニア新幹線の需要は少ないはず。既存の東海道新幹線を耐震工事すれば、充分に交通需要を見得るはず。
7		沢山の立派なリーフレット、紙などいつも少し多すぎると思います。内容に対して時間が長く感じました。
8		しずくちゃんの間伐材のうちわとたわしが嬉しかったです。各グッズについての紹介プリントがあったのが分かりやすくて良かったです
9		水源環境保全税率0.025%は、他の税制(例えば消費税8% 将来10%以上)が引き上がっても、一定の割合負担にして安定するのか？ 県民の超過税率年890円(H24～28年)は、この適用5年間で終了するのか？
10		森林資源の利用を考えて場合、民間企業との協働が不可欠と思えるが、どの程度進んでいるのか？進めているのか？
11		温対協が各市町村にあるはずで、この団体の利用を協同で考えませんか？CO2削減のためには、森林を利用する事大切と考えます。
12		相模原市内の林道開設を早急に実施願います。

第32回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ)意見集約表(意見・感想記入欄に記載された意見等)

番号	項目	記載内容
1	情報提供、普及啓発	全く知らなかった情報を詳しく説明していただき環境に興味が出てとても良かった。水源環境保全税はもっと市民(県民)が周知しなければならないと思う。
2	その他	勉強になりました。
3		易しかった、すぐに分かった。
4		楽しかった、面白かった！
5		難しかった、初めて知りました。
6		知らないことがあり、参考になった。
7		今まで考えた事がなかったので、興味深かったです、為になった。
8		富士山から水がきてるとは知りませんでした。
9		色々なことがわかった。
10		遠くから私たちの所へ来ているんだなと思いました。
11		普段、何も考えずに使っていた水道水に関する事が知れて良かったです。
12		良かった。
13		水の大切さを感じた。
14		どこから水がきたのか知れました。
15		富士山の湧き水が生活の水として使われていることを始めて知った。
16		水について考える事があまりなかったので、今回参加してよかったです。
17		説明が聞けて良かったです、スタッフの説明も良い。
18		毎日飲んでいる水なのに知らなかった。
19		面白いクイズでした。
20		自分が普段使っている水源を知ることが出来て勉強になった。
21		神奈川の水はキレイな所から来ている、美味しい。
22		驚き、すごい。
23		今日、熱海から帰って来る時に酒匂川を通った。
24		普段良く考えなく当然の様に使っている水ですが、自分の住んでいる県だけでなく他の県のおかけ様があると分りました。
25		難しかったけど勉強になった。
26		相模川の最源流を始めて知りました。

番号	項目	記載内容
27	その他	普段飲んでいる水が相模川のものとは知らなかった。富士山から来ているのも知らなかった。
28		4問全部正解してうれしかった、富士山から水が来ていて、ビックリ。
29		道志村かと思っていました。
30		水源について興味があったが、よく知らなかった。こういうイベントは良いと思います。
31		道志の源流が富士山とは思わなかった。
32		水源の意外性が楽しかったです。
33		水は山から来ているんだと思いました。
34		知るとお水が美味しく感じます。
35		参加してよかった。
36		学校で教えてもらったけど、改めて私たちが飲んでいる水のことについて知れたので良かった。
37		新しい身近な情報を知ることが出来て良かったです。
38		クイズに参加してまよってばかりでした。
39		良いイベントでした。
40		娘が小4なので、子供の方が良く知っていました。
41		富士山はきれいなだけではなく、私たちの生活にも結びついているんだなあ。
42		こたえがなかった。(東京都町田市在住)
43		町田の水源が分かったので良かったです。
44		(町田市の)水がどこから来るのかよくわからなかった。
45		ゆっくり時間をかけて知りたくなった。
46		意外でした。
47		富士山に行った事がありますが、水が流れていませんでした。
48		横浜の水の素晴らしさをはじめて知りました。
49		酒匂川の水も来ていたのを初めて知ったので勉強になった。
50		質問の意味がよく分からなかった。
51		まだ小3ですが、大きくなってもお水の事を知りたいです。
52		水道水が何処を通過して届くのかもっと知りたいです。
53		相模川の水が富士山の近くなのがびっくりした。
54		宇宙から見た水のふるさとの写真が初めてだったので、勉強になりました。
55		今度、愛川体験学習で行く前に知っというて良かった。
56		学校で調べたより、詳しくわかった。

番号	項目	記載内容
57	その他	親切でやさしかった。
58		これから自分なりに協力しようと思いました。
59		川の最源流を知る事ができました。
60		神奈川は水に恵まれていると感じた。
61		富士山からこんなに大きく広い地域に水が流れているのだと言う事に驚きました。
62		水不足にならない様に工夫されている事を知れました。
63		楽しかった、しずくちゃんも可愛かった。
64		毎年来てください。
65		神奈川県が水に強い事が分かって良かった。
66		山中湖 富士山と続くのは意外でした。
67		色々な事が書かれていたり、地図が意外と広がった。
68		少し不安。
69		僕たちが飲んでいる水は多摩川だと思っていたが、酒匂川から来ている事にビックリした。

第34回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ)意見集約表(意見・感想記入欄に記載された意見等)

番号	項目	記載内容
1	森林整備	山林の確保、林業のあり方についてもっと検討して欲しい。特に最近、山林をソーラー設置のためきってしまう例が多く対策を検討願う。
2		下草刈り等できることはやっていきたい。
3	情報提供・普及啓発	県内の企業へ宣伝をして、関心を持ってもらい寄付をもらう。
4		人間が生きていくために水は必要なので、公平に費用を負担し、何も問題なく使えるような方法でこれからも続けていった方が良いと思います。
5		全く水がどこから来ているとか知らなかった。先のことを考えると税金を払ってもいいと思った。
6		子どもと参加できるイベントがあれば家族みんなで参加しやすく、自然にふれる機会にもなるのでまた参加したいです。そうして環境保全の大切さも分かるようになると思います。
7	その他	日々の生活を支えるインフラのために大事。
8		大切な水のために水源は守っていかないといけないと思います。
9		日頃意識して飲んでいなかった水がどういう形で自宅に来るかが分かり、大事に飲みたいと思いました。
10		水がないと生きていけないので大事な活動だと思っています。
11		県内の自然、水源が子どもの代でも続くよう願っています。
12		横浜市泉区に来て3年、この土地をあまり知りませんが、自分が育った香川、広島に比べると意識が高いようでこのまま自然が大切にされるよう願っています。
13		親切に説明いただき、理解できました。今後この種のイベントがあれば参加させていただきたい。
14		森林によって水源も守られ、子や孫の代に安心して水道の水が飲めるよう取組をしていただきたいと思います。
15		子どもたちのためにも自然を多く残してあげたいです。
16		自然の大切さを学び、とても勉強になりました。
17		子どもの時代にも必要なものと思いますので、保全よろしく願いいたします。
18		水源の森を創り、再生し、守ることはとても大切だと思います。おかげで神奈川県は水不足がないのはとても有難いことだと思います。
19		中身をよくしてほしい。